



第56号 沼津駅周辺総合整備事業だより

沼津発⇒未来へ



今月の一枚

“フェンシングinプラサヴェルデ”

今年には日本代表チームの再始動となる合宿が行われたほか、静岡県高等学校体育大会の代替大会も無観客下で開催されました。

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。電子書籍版はShizuoka-ebooksで。

●鉄道高架事業により新たに生まれる、高架下空間の活用について紹介します！

高架下空間の活用についての検討は、前号で特集した『沼津市中心市街地まちづくり戦略』において「戦略Ⅱ：拠点機能の立地促進」の方策の一つである“高架下への都市機能導入”に位置づけられています。

前号の広報紙第55号はこちらから！
(Shizuoka-ebooks)



高架下空間にどんな機能を導入するかは、官民が連携・役割分担をした上での検討が必要となります！

高架下空間では、具体的に下記のような活用方法が考えられます。この空間は東西に細長く展開されるため、駅への近接性、隣接する市街地の性格、交通の状況などそれぞれの立地特性に応じて、ふさわしい機能配置がなされるよう、検討を進めていきます。

| ①回遊性の強化 | ②交通結節性の補完 | ③にぎわいの形成 | ④生活利便の向上 |
|---|---|---|--|
| <p>通路や広場などを設置</p> <p>↓</p> <p>南北市街地が接続することにより、まちの繋がりが生まれ、歩きやすくなります！</p> | <p>駐輪場やバス・タクシーの待機場などを設置</p> <p>↓</p> <p>駅前広場をより歩行者のための空間に割り当てられるほか、交通手段の乗り換えもスムーズになります！</p> | <p>商業施設などを設置</p> <p>↓</p> <p>集客機能を導入することで、駅周辺の更なる活性化が図られます！</p> | <p>福祉施設や子育て支援施設などを設置</p> <p>↓</p> <p>駅利用者や周辺住民の生活利便性が向上し、まちなか居住の促進にも繋がります！</p> |

～高架下空間の活用事例～



自由通路
(兵庫県姫路市)



タクシー待機場
(福井県福井市)



商業施設
(東京都目黒区)



医療機関・保育所
(東京都武蔵野市)

裏面もご覧ください

● 新車両基地周辺の道路整備を進めています！！

新車両基地整備予定地の周辺では、地域の交通利便性の向上を図るとともに、新車両基地の本格的な工事の着手に向け、道路整備を進めています。



① 都市計画道路 片浜西沢田線

(都)片浜西沢田線は、国道1号と県道富士清水線（旧国道1号）を南北に結ぶ道路です。新車両基地とJR東海道本線の下をトンネル形式（アンダーパス）で通過します。これにより、狭くて危険な踏切がなくなり、安全性の確保や交通の円滑化が図られ、地域の利便性が大きく向上します。

【(都)片浜西沢田線 整備状況】
 平成17年度 事業着手
 用地取得率 約94% (R2.6月現在)
 平成30年度～現在
 JR東海道本線南側を工事中

② 市道2694号線

市道2694号線は、新車両基地及びJR東海道本線の南側に整備する東西道路です。一部区間の舗装が完了し、今後は、第三小諏訪踏切から第四小諏訪踏切までの区間の整備を進めます。

片浜地区センターに新車両基地周辺の整備イメージ模型を展示しています。ぜひご覧ください。



静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
 TEL: 055-920-2222・FAX: 055-926-5527
 E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp
 URL: <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
 TEL: 055-934-4768・FAX: 055-934-2310
 E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp
 URL: <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>